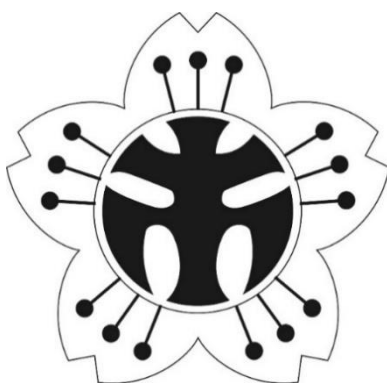


令和8年度

「運営に関する計画」



大阪市立市岡小学校

令和8年4月

大阪市立市岡小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価(総括シート)

I 学校運営の中期目標

現状と課題

本校は、教育目標「自尊心 向上心 自律心」のもと、教職員・保護者・地域関係者と連携し、教育活動を展開している。

「安全・安心な教育の推進」に関して、児童は大阪市平均と比べて自己肯定感がやや低く、規範意識もやや低い傾向にある。

「未来を切り拓く学力・体力の向上」に関して、令和7年度全国学力・学習状況調査の結果より、本校の各教科の平均正答率はすべての教科において対全国比で10ポイント程度下回る結果となっている。

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果より、「運動やスポーツをすることが好きか」に対して肯定的に回答する児童の割合は、全国平均を下回っている。体力合計点については、男子が全国平均程度であるものの、女子は全国平均を大きく下回る結果となっている。

「学びを支える教育環境の充実」に関して、児童の8割以上が1人1台学習者用端末を活用した日数は、年間授業日の68.8%に達しており、日常的な活用が図られるようになっている。

教員の働き方改革に関連して、本校の教員構成は、教職経験年数10年未満が半数以上在籍し、その資質向上が喫緊の課題である。また、教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間が月30時間を超過する教員も一定数存在する。

中期目標**【安全・安心な教育の推進】**

- 令和11年度の小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **80%**以上にする。(R7:74.8%)
- 令和11年度の小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **80%**以上にする。(R7:74%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和11年度の小学校学力経年調査における、国語の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も令和7年度より**5**ポイント減少させる。
- 令和11年度の小学校学力経年調査における、算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も令和7年度より**5**ポイント減少させる。

令和7年度大阪市小学校学力経年調査各教科における課題の見られる児童の割合

学年	国語	算数
第3学年(現第4学年)	23.3	16.3
第4学年(現第5学年)	30.8	30.8
第5学年(現第6学年)	32.4	13.9

- 令和11年度の小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。(R7:74.1%)
- 令和11年度の小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。(R7:72.6%)
- 令和11年度の小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。(R7:67.6%)

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和11年度の小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を90%以上とする。
- 教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月20時間以下とする。(R7:21時間)
- 令和11年度の校内児童アンケートの「読書は好きですか」という質問に対し、肯定的な回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)をする児童の割合を70%以上にする。(R7:65%)

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。(R7:74.8%)
- 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。(R7:74%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における、国語の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント減少させる。(R7:平均28.8)
- 小学校学力経年調査における、算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント減少させる。(R7:平均20.3)
- 小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。(R7:74.1%)
- 小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を73%以上にする。(R7:72.6%)
- 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を68%以上にする。(R7:67.6%)

【学びを支える教育環境の充実】

- 小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を80%以上とする。(R7:未実施)
- 教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月21時間以下とする。(R7:22時間)
- 校内児童アンケートの「読書は好きですか」という質問に対し、肯定的な回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)をする児童の割合を70%以上にする。(R7:65%)

大阪府立市岡小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	進捗状況
<p>【3つの最重要目標】</p> <p>【安全・安心な教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。(R7:74.8%) ● 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。(R7:74%) 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向 1-1 いじめへの対応】</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月間のめあてを毎月設定し、毎週の朝会で指導を行う。 ・安心・安全ルール及び学校のきまりを用いた指導を、学期に2回行う。 ・月間のめあてを毎月設定し、毎週の朝会で指導を学期に2回行う。 	
<p>取組内容②【基本的な方向 1-6 安全教育の推進】</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学期に1回地区別児童会を行い、安全な登下校について児童に指導を行う。 ・年1回不審者研修を行う。 ・スマホの使い方教室を年1回行う。 	

取組内容③【基本的な方向 2-1 道徳教育の推進】

指標

- 道徳に関する校内研修を年1回以上行う。

取組内容④【基本的な方向 2-3 人権を尊重する教育の推進】

指標

- 各学年でテーマを選定し、人権実践報告会を年1回行う。
- 人権に関する研修を年1回行う。

取組内容⑤【基本的な方向 2-5 多文化共生教育の推進】

指標

- ワイワイフェスティバルを行う。
- 年3回以上の異学年交流を行う。

大阪市立市岡小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【3つの最重要目標】 【未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小学校学力経年調査における、国語の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント減少させる。 ● 小学校学力経年調査における、算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント減少させる。 ● 小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。(R7:74.1%) ● 小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を73%以上にする。(R7:72.6%) ● 校内アンケートにおける「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を68%以上にする。(R7:67.6%) ● 給食週間にアンケートで、「ごはんを残さず食べる」という質問に対し、好意的に回答する児童の割合を90%以上にする。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容①【基本的な方向4-1 理数教育の充実】</p> <p>-----</p> <p>指標 年間1回以上、算数科の指導に関する研修会を行い、授業設計や教材研究が深まることができるようにする。</p> <p>-----</p>	

取組内容②【基本的な方向4-1 理数教育の充実】

指標

3年生から6年生にかけて一年に1回以上理科の出前授業を実施し、児童が理科に興味関心を持てるようにする。

取組内容③【基本的な方向4-2 「主体的・対話的で深い学び」の推進】

指標

年間3回以上、国語科授業に関する研修会を行い、教材研究のしかたや発問の工夫、話し合い活動の組み立て方など教師が具体的な授業技術が学べるようにする。

取組内容④【「主体的・対話的で深い学び」の推進】

指標

全員が一年に一回以上、授業を公開し、指導力の向上を目指す。
年間3回以上の研修を行う。

取組内容⑤【基本的な方向4-3 英語教育の強化】

指標

高学年の外国語の授業で多学年と英語を使った交流ゲームを年に1回以上実施し、楽しく英語に触れる機会を増やせるようにする。

取組内⑥【基本的な方向5－1 体力・運動能力向上のための取組の推進】

指標

委員会活動を通して全学年が体を動かす取り組みを年間1回以上実施し、体を動かす機会を増やせるようにする。

取組内容⑦【基本的な方向5－2 健康教育・食育の推進】

指標

- ・栄養指導を各学年2回実施する。
- ・児童集会で給食委員から給食目標を毎月初めに発表したり、給食強調週間で残食率を廊下に掲示したり、放送で伝えたりして、ご飯を残さず食べるという意識づけができるようにする。

大阪市立市岡小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【3つの最重要目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を60%以上とする。 ● 教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月21時間以下とする。(R7:22時間) ● 校内児童アンケートの「読書は好きですか」という質問に対し、肯定的な回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）をする児童の割合を66%以上にする。(R7:65%) 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容①【基本的な方向6-1 ICTを活用した教育の推進】</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ICT交流会やICTに関する研修会を年間10回以上行い、教職員のICT活用技術を高めることで、授業での学習者用端末の活用を増やせるようにする。 	
<p>取組内容②【基本的な方向7-1 働き方改革の推進】</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学期に1回、教職員向けに校務に関するアンケートを実施し、教職員の困りごとや要望を調査したり、年に3回以上学校行事部会を開き、学校運営に関する意見を聞いたりすることで、だれもが「働きやすさ」と「働きがい」を実感しながら、自己実現できる職場環境を整えられるようにする。 	

<p>取組内容③【基本的な方向 7-1 働き方改革の推進】</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スクールサポートスタッフやワークライフバランス支援員を配置し、他の教職員と連携を図りやすくしたり、担任以外に学年担当の教員を配置し、学年や学級業務を役割分担したりすることで、教職員の業務量を減らす。 	
<p>取組内容④【基本的な方向 8-3 学校図書館の活性化】</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 週2回の読書タイムと学期に1回読書週間を設定し、子どもが読書する習慣を身に付けられるようにしたり、各学年1回以上お話し会を行い、子どもが読書の楽しさを味わえるようにしたりすることで、子どもが読書を好きになるようにする。 	